

島根県生協連ニュース

No.27 2014年1月発行

ホームページ <http://shimane.kenren-coop.jp>

島根県生活協同組合連合会

〒690-0017 松江市西津田1丁目10-40 (生協しまね内)

TEL 0852-27-6284 FAX 0852-27-5742

E-mail : kenren-sh@coop-shimane.jp



【鎌田会長「厚生労働大臣表彰」】



【松江保健生協「福島復興物産展」】



【福島研修視察「圃場一枚毎の放射能計測」】



【福島研修視察「モニタリングセンター」】
(農産物の放射性物質を測定する施設)

新年のご挨拶

島根県生活協同組合連合会

会長理事 鎌田 憲男



あけましておめでとうございます。

昨年の県生協連の運動を振り返ってみると、永年生協の仲間として一緒に生協運動を進めてきた隠岐の島後生協が、店舗を閉め解散するという誠に残念な結果となりましたことと、11月には理事、監事の皆さんと東日本大震災の福島市を訪問し、農業を中心に視察研修と交流をしたことです。

東北の震災による被害は2年以上経った今日も復興が進んでおりませんでした。特に東電の原発による放射能汚染被害は想像を絶するもので大変ショックを受けました。

改めて放射能汚染の怖さを知り、原発のない社会になればよいと思いました。

新しい年を迎えましたが、生協の事業運営は厳しい状況の続く中、県生協連に結集する8生協がお互いに協力と助け合いによって生協運動を発展させ、社会に貢献できる年になるよう願って新年の挨拶とします。

『監事研修交流会』を開催

11月8日(金)・松江東急インにて「監事の責任と役割」をテーマに監事研修交流会を開催しました。当日は、講師に日本生協連・会員支援部の塩飽克昭氏をお招きし、会員生協から監事、役員、監事スタッフの19名が参加し、熱心に研修と交流が行われました。

研修内容は、監事の職務の基本、権限と義務、理事の何を監査するのかなど、あらためて監事の役割、監事監査の基本について確認する場となりました。

研修後の交流会は、各生協の監査における留意点や業務監査をする上で大事にしていることなど交流が行われました。

【参加者の感想】

○生協監事は、あら探しというよりは、理事と共に、どれだけ組合員の願いを受け止め、それに対して、忠実に生協が発展し、組合員の幸福追求が出来るかという点で協同姿勢も大切と思います。



【参加者の感想】

○監事としての役割が重いだけに、本日の交流会は、今後の監事活動についてもっと真面目に取り組みという激励として受け止めたいと思います。
○この様な研修会は継続して欲しい。

鳥根県議会議員・県生協連懇談会を開催



10月9日(水)・鳥根県議会議員の皆様との懇談会が開催されました。

鳥根県議会議事堂別館で開催され、7名の県議会議員の皆様と会員生協、県生協連から9名の役員が出席し、意見交換が行なわれました。

はじめに、鎌田県連会長が御礼の挨拶、ご出席を頂いた議員の皆様から自己紹介、そして、各生協の

取り組み報告が行われました。

意見交換では議員の皆様より、地産地消の取り組みの状況、魚介類の商品開発や企画状況、地元の業者との協力関係などについての質問、また、社会保障や介護問題、消費税、農業(所得補償、自給率など)、再生可能エネルギー(先進国ドイツ視察等)、買い物支援など様々な分野に亘る問題でのご意見・要望などが出されました。また、生協からは、再生可能エネルギーへの転換を目指して進めている基本条例制定の取り組みへの理解と医療関係での医師、看護師不足の問題と薬剤師の不足についても議員の皆様のご支援を頂きたいなど活発な意見交換が行なわれました。

【出席を頂いた鳥根県議会議員の皆様】

- ・和田章一郎議員
- ・白石恵子議員
- ・角智子議員
- ・萬代弘美議員
- ・成相安信議員
- ・三島治議員
- ・嘉本祐一議員

鎌田会長理事が「厚生労働大臣表彰」

10月24日、厚生労働省において、消費生活協同組合（連合会）等に対する厚生労働大臣表彰式が執り行われました。

この表彰は、消費生活協同組合法の理念に則って、永年にわたり健全な事業運営を行い、他の模範と認められる消費生活協同組合及び消費生活協同組合連合会並びに組合（連合会）役員で、顕著な功績があった者に対し、その功績をたたえるため、5年に1度、厚生労働大臣による表彰が行なわれます。

今年は、島根県から個人表彰として、鎌田憲男・島根県生協連会長理事が表彰を受けられました。

全国で受賞を受けられた団体は27組合で、個人での受賞は25人の方々が受賞されました。

個人受賞25名を代表して、鎌田会長理事が佐藤茂樹厚生労働副大臣より表彰状を授与されました。



祝賀会の開催について

鎌田会長理事の受賞を記念し下記の通り祝賀会を開催致します。

日程 2014年1月22日(水) 午後5時

会場 松江東急イン

福島視察研修を実施

11月21日、22日と島根県生協連役員で、東日本大震災から2年8ヶ月経った福島県の視察研修を実施しました。

一日目は、福島県生協連の佐藤専務より『安心して住める福島を取り戻すために』と題し、福島の現状をお話し頂きました。現在の県外避難者が5万人を超えており、島根県にも約100名の方が避難をされている現状は、孤立、生活苦、心の悩みなど多くの問題を抱えながらの生活となっていること、また、福島の子ども保養プロジェクト、食事の含まれる放射性物質の測定などのお話がありました。福島大学の朴特任研究員より、測定データ活用事業の中間報告、生産農家「かーちゃんのカプロジェクト」代表の渡邊とみ子さんより、地域を元気にしようとして立ち上がった取り組みを報告をお聞きました。

二日目は、JA新ふくしまの米の全袋検査の視察（福島県全域で約1,100万袋検査）、圃場での徹底した放射性物質の土壌調査の様子、農産物のモニタリングセンターの視察を行ないました。

『平和首長会議』加盟要請（自治体訪問）

島根県生協連では、県内全市町村で『平和首長会議』に加盟をして頂く取り組みを進めています。

平和首長会議は、原爆による悲劇を二度と地球上で繰り返されることのないよう、広島・長崎両市は一貫して世界に核兵器の非人道性を訴え、核兵器廃絶を求め続けてきました。1982年に世界の都市が国境を越えて連帯し、ともに核兵器廃絶への道のりを切り開こうと「核兵器廃絶に向けての都市連帯推進計画」を提唱し、この計画に賛同する世界各国の都市で構成された団体です。

現在（2013年12月1日）、世界158カ国、5,831都市が加盟し、日本は、1,392（79.9%）の自治体が加盟、島根県では14市町村で加盟され、73.7%となっています。

県内自治体訪問は、12月に隠岐郡の知夫村（福山孝行村長）、西ノ島町（升谷健町長）の首長の皆様に直接お会いし、「平和首長会議」への加盟要請と「核兵器廃絶禁止条約」の交渉開始を求める市民署名活動の展開についてお願いをしました。

理事会開催報告

★第11回理事会報告

日時：2013年9月25日(水)
会場：生協しまね 3階 組合員室
出席理事 9名中 7名出席
出席監事 2名中 1名出席

【主な報告事項】

- ①会議報告、今後の会議日程について
- ②8月末決算報告
- ③津和野豪雨災害の対応について
- ④ポストIYC組織検討会報告
- ⑤「TPP参加反対ネットワーク島根」学習会

【協議・審議事項】

- ①島根県「監事研修交流会」開催について
- ②東日本大震災被災地への訪問視察（福島県）
- ③2013年度ピースアクションの取組報告
- ④会員生協「平和活動の取り組み」助成申請の件
島根大学生協より、平和活動の取り組み助成申請があり、10万円の助成を決定した。
- ⑤島根県農林水産業・地域の活力創造協議会参加者について
- ⑥東京都生協連からの豪雨災害支援金の取り扱いについて

★第12回理事会報告

日時：2013年11月21日（木）
会場：福島労金ビル 会議室
出席理事 9名中 8名出席
出席監事 2名全員出席

【主な報告事項】

- ①会議報告、今後の会議日程について
- ②10月末決算報告
- ③みやこ映画生協のデジタル化支援募金報告
- ④島後消費生協状況報告
- ⑤食料・農林漁業・環境を考える島根県民フォーラムのご案内

【協議・審議事項】

- ①島根県担当部局・県生協連合同会議について
- ②2014年度県連会費額の決定について
2014年度県連会費総額3,932,100円で、今年度比97.6%で確認。
- ③中国四国ブロック「地方消費者グループ・フォーラム」について
- ④鎌田会長理事「厚生労働大臣表彰」祝賀会開催について

今後の予定・ご案内



【2014年1月～3月 主な予定】

- ★日本生協連全国政策討論集会・賀詞交換会
日程：1月14日(火)
会場：都市センターホテル、他（東京）
- ★第13回理事会
県行政担当部局・県生協連合同会議
鎌田会長「厚生労働大臣表彰」表彰祝賀会
日程：1月22日(水) 会場：松江東急イン
- ★中国四国地方消費者グループ・フォーラム
日程：1月27日(月)
会場：山口グランドホテル
- ★日本生協連中四国地連「運営委員会」「県連活動推進会議」
日程：2月4日(火)
会場：日本生協連中四国地連（岡山）
- ★日本生協連中四国地連「図上演習」「災害対策連絡会」
日程：3月4日(火)～5日(水)
会場：愛媛
- ★第14回理事会
日程：3月12日(水)
会場：生協しまね

島根県・農林漁業・環境を考える島根県民フォーラム 第10回シンポジウム開催のご案内

1. テーマ
「どう守る グローバル化時代の食の安全・安心」
2. 開催趣旨
今回のシンポジウムでは、私たちが長年かけて築いてきた世界に誇るべき食文化の一環としての高水準の食の安全・安心をどう守り後世に継承していくのか、多角的な観点からその課題や方策を考える。
3. 開催日時、会場、参加費
○2014年1月25日(土) 13:30～16:00
「松江市総合文化センター」（プラバホール）
資料代として、300円
4. 内容
基調講演 安田 節子氏
食政策センター ビジョン21主宰人
4人のパネリストによる討議
※参加ご希望の方は、島根県生協連事務局まで